

朝来市視察(案)

□朝来市概要

	面積	人口 2016.6.1 推計
南丹市	616.40 k m ²	32,980 人
朝来市	403.06 k m ²	30,652 人



移住専門誌による「2016年版 住みたい田舎ベストランキング」が2015年12月29日に発表された。

総合ランキング1位は「兵庫県朝来市」と「鳥取県岩美町」が同率で獲得。

空き家の改修費や遠距離通勤者への補助など「移住者支援制度の充実度」は満点だった。一定期間、移住希望者に格安で空き家を貸し出す「体験住宅」や就農・移住の相談に応じる多彩な民間組織、大阪・神戸から車で2時間圏内のアクセスの良さなど、気軽に体験しながら移住を検討できる点も評価された。

□視察内容 朝来市の地域協働のまちづくりについて

朝来市地域協働の指針とは

朝来市のまちづくりの方向は、平成19年に策定された『第1次朝来市総合計画』に示されているとおり「自考・自行、共助・共創のまちづくり」を基本理念に、市民と行政がそれぞれの役割と機能を分担する『地域協働・地域自治システム』を構築。

「地域協働・地域自治システム」とは、朝来市の各地域のまちづくりを、市民や自治会をはじめとする市民団体、地域団体、民間事業者等と行政がそれぞれ自主的に、責任を分担し合い、連携・協力して取りくんでいこうという方法。

主体となる地域住民が、地域に必要なことや地域課題の解決に向けて、地域で考え、行動することを基本とし、より広い範囲で取り組んだ方がよいことは、小学校区や全市で対処。

地域協働では、地域自治協議会をはじめとする市民と行政が共に知恵を出し合い、汗をかきながら進めていくことが求められており、地域協働でまちづくりを進めるときの市民(地域住民)と行政の間の協力・連携の考え方や取り組み方を明らかにするのが『地域協働の指針』(20年3月策定)。朝来市のまちづくりを進めるための最高規範『自治基本条例』(21年3月策定)

朝来市自治基本条例に規定するまちづくりの基本理念、基本原則を実現するための、具体的な行動計画を『朝来市地域協働アクションプラン』（25年度から29年度）にまとめる。

□行程案

9:49	JR 園部駅着（普通）
10:00	南丹市役所駐車場集合・出発
10:00 ～12:00	南丹市役所公用車（10人乗）
12:00 ～13:00	朝来市にて昼食 ※昼食代については各自個人負担でお願いします
13:00 ～15:00	朝来市での取り組み説明 兵庫県朝来市和田山東谷213番地1 市長公室総合政策課
17:00	南丹市役所駐車場帰着
17:15	JR 園部駅発（快速）

※11月の視察対応不可となりました。

12月については16日以外対応可能とのこと。